



Pacheco

タトゥーシール作家

貼って癒しになるようなタトゥーシールを制作しています。

不安な時や心が疲れている時に、ふと見ると
安心したり力になったり癒されたりと、
貼った人の心に寄り添うお守りのような存在となる
タトゥーシールを目指し制作しています。

●制作しているタトゥーシールについて●

タトゥーというとまだまだ怖いイメージが根強く残っていますが、
痣や黒子等にコンプレックスを感じている方がタトゥーをいれ、
痣をタトゥーの模様の一部とし、コンプレックスもアートにしてしまう、
そんな使われ方の一面もあります。
タトゥーシールはタトゥーをいれてみたいけど怖い、不安という方にも手軽に楽しんで頂けます。

また、今までのタトゥーのイメージとは異なるシンプルなデザインや
繊細で優しいタッチのものを制作し、普段の生活に馴染みやすいよう工夫しています。
海外にも需要があり台湾や香港、中国でも人気があります。



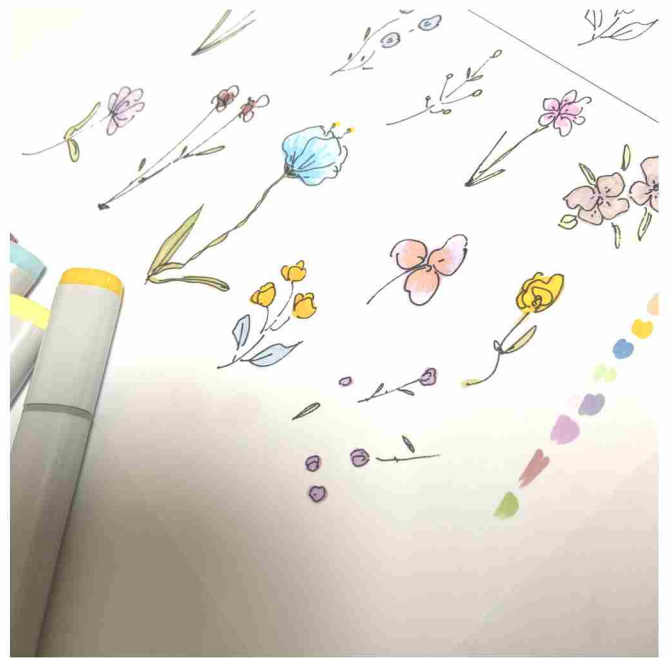
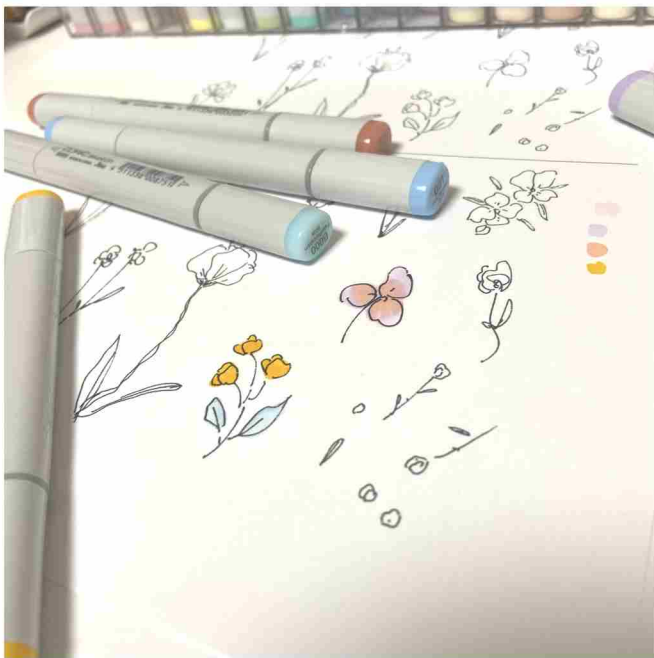
●取組内容●

令和3年に行うタトゥーシールの展示・販売に向け
タトゥーシールの新作制作に取り組みました。
これまではデジタルでの制作を主にしていましたが、
色鉛筆やコピック等の画材を用い新しい作風に挑戦しています。

●色鉛筆での描画練習・制作風景●



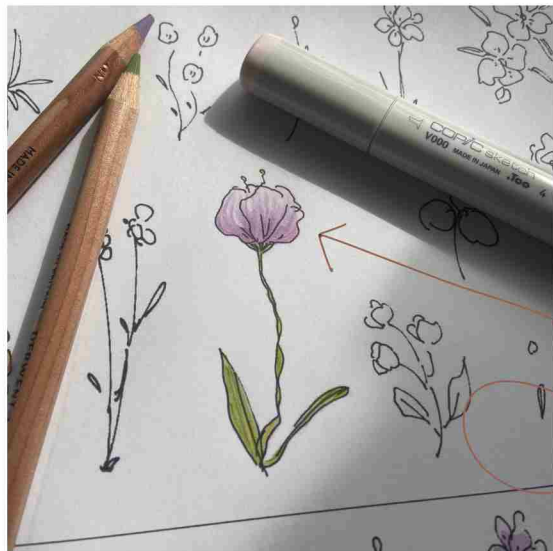
●コピックでの描画練習・制作風景●



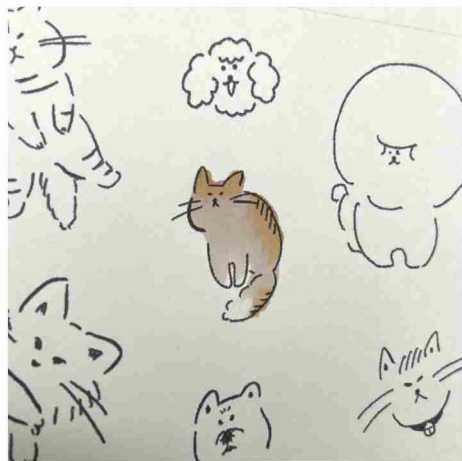
コピックは他のマジックペンとは扱いが異なり、色が綺麗に混ざりグラデーションにしやすいです。淡い色を重ねることで新しい色を作ることができます。



薄ピンクを全体に塗った上に黄緑を重ねても綺麗に色が混ざり合います。



コピックで塗った上に色鉛筆で描き込むことでより細かく表現出来ます。



●タトゥーシール試作●

